

なぜ、そのシェアリングサービスは 選択されるのか？

Why did people select the sharing service?



神田陽治

知識科学研究科

2013 2/22(金) 12:40 – 13:20

会場：ラーニング・コモンズ 「J-BEANS」

シェアリングサービスは、独占して消費し尽くしてしまう態度から、共同消費する態度への大きな変化を意味しています。シェアリングサービスには、ルームシェア（不動産を共同で借り、協働生活を楽しむ）やカーシェア（車を所有せず、必要な時に借りて済みます）があり、さらに、ライドシェア（相乗りを募る）や、マネーシェア（個人的にお金を貸す）までに広がっています。共通するのは、“人間的な触れ合い”というサービス価値を持つ一方で、（運が悪ければ）犯罪に巻き込まれるリスクを持つことです。

しかし、それにも関わらず「なぜ、人々はシェアリングサービスを選択する」のでしょうか。本セミナーでは、この問題について考えます。

Sharing Service	Shared Object	Sharing Type
room-sharing	immovable estate (room)	simultaneous use
car-sharing	movable asset (car)	sequential use
ride-sharing	means of transportation (car)	simultaneous use
money-sharing	means of purchase (money)	sequential use
knowledge-sharing	means of problem solving (knowledge)	simultaneous use
skill-sharing	means of problem solving (staff)	sequential use

The slides are written in English.
Foreign audience is welcome!



ラーニング・コモンズJ-BEANSは、大学会館1階（旧・交流ホール）です。
J-BEANS is located on the 1F, Institute Hall (former 'Community Hall').

J-BEANSセミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師の属する研究科以外の方々もご来聴下さい。

担当教員：知識科学研究科 教授 橋本敬